

令和6年度内閣感染症危機管理統括庁予算案について

令和6年度予算案	476,004千円
令和5年度予算額	453,504千円
差引増減額	22,500千円
対前年度比	105%

1 新型インフルエンザ等対策訓練要領検討経費

17,836千円（23,782千円）

感染症危機発生時に備えた新型インフルエンザ等対策に関する政府訓練の実施や、都道府県、指定公共機関等が実施する訓練等への助言等の支援を実施することにより、国や都道府県等の感染症危機発生時の対応能力の向上を図る。

2 新型インフルエンザ等対策訓練経費

58,960千円（38,527千円）

新型コロナウイルス感染症での対応で明らかとなった課題を踏まえつつ、感染症危機対応が必要となる各段階における有事対応の訓練要領や人材育成に関する検討を行い、今後の訓練や人材育成等に活用する。

3 内閣感染症危機管理統括庁職員に対する研修事業経費

7,535千円（0千円）

研修教材の作成や感染症危機対応の現場となる国内外の施設等の研修機会を設定することで、平時からの統括庁職員、有事の際の専従職員や併任職員の候補者の感染症危機発生時の対応能力の向上を図る。

4 新型インフルエンザ等対策普及啓発事業経費

49,718千円（91,470千円）

感染症危機への対応等に関する国民の理解を促進するため、各種媒体を活用した広報及び効果的な広報の検討や、内閣感染症危機管理統括庁ホームページの構築及び運用を行う。

5 国際感染症対策普及啓発事業経費

18,559 千円 (18,853 千円)

薬剤耐性 (AMR) 対策の推進のための普及啓発や理解促進を図ることにより、抗微生物薬の適正使用を推進する。

6 新型インフルエンザ等対策調査研究経費

166,808 千円 (136,666 千円)

次の感染症危機に備え、新型コロナウイルス感染症対策で得た知見を活かすため、人流データを用いたシミュレーション、業種別ガイドラインの標準化等を行う。

7 その他経費

156,588 千円 (162,193 千円)

新型インフルエンザ等対策推進会議経費、職員旅費、非常勤職員手当等